

災害を体感して、日常の備えを考えてみよう！

～にしのみや環境まちづくりフェスタに出展～

～六甲砂防事務所～

西宮市で開催された【にしのみや環境まちづくりフェスタ】に来場された方々に、六甲山地で発生した土砂災害の歴史、その対策について、土砂災害模型実験装置を使って説明を行いました。

砂防堰堤が「ある場合」と「ない場合」とでは街の被害がどうなるのかを実演することで、土砂災害の恐ろしさや、砂防事業の重要性について知っていただくとともに、『自分の命』を守るためにも、『早めの避難』が大切であることを、来場いただいた大勢の方にお伝えしました。

概要

日 時：令和5年11月4日（土）10時～15時
場 所：六湛寺南公園（兵庫県西宮市六湛寺町地先）
実施内容：土砂災害模型実験装置を用いた実演
主 催：西宮市



土砂災害模型実験装置の概要説明



非常に多くの来場者が、ブースの前で足を止め、
実演をご覧になっていました。

砂防堰堤が「ある場合」と「ない場合」の違いを説明



前兆現象を確認したら『早めの避難』をお願いします！

土石流が発生する直前の様子



来場者から「山鳴りって、前兆現象ではなく、土石流が起こっている時に鳴るのではないの？」「やっぱり避難準備をしっかりしないとイケないね。」「勉強になりました。」などの質問や感想をいただきました。

西宮市では今後も関係機関との連携を大切に、市の防災力向上の取り組みを進めてまいりますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「西宮市長 礼状抜粋」

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052
神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535
六甲砂防事務所ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>

